埼玉県保健医療計画に基づく病床整備計画報告書

１　整備計画概要

|  |  |
| --- | --- |
| 医療機関名 | 医療法人安東病院 |
| 所在地 | 埼玉県川口芝３丁目７番１２号 |
| 整備（増床）病床数 | ７床 |
| （医療機能別内訳） | 地域包括ケア病床７床 |

２　開設年月：令和４年８月

３　病床整備による地域医療課題への対応目標

|  |
| --- |
| 病床整備後の地域包括ケア病床の設定目標及び達成率は次のとおりです。  いずれの項目も未達成でありますが、未達成の要因は新型コロナへの対応(急激な病床変動への対応、看護職員の不足)にあります。   1. 稼働率：(目標)９０％、(実績)７０％ 2. ポストアキュート新規入院患者：(目標)１９.２人/月、(実績)　２.３人/月   サブアキュート新規入院者数　：(目標)２２.５人/月、(実績)２１.８人/月 |

４　他医療機関・施設等との連携・協議状況

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 年月 | 相手方 | 連携・協議内容 |
| 令和４年８月～１０月 | 川口市立医療センター 済生会川口総合病院 戸田中央総合病院 | 実務者会議の席上及び各医療機関訪問のうえ、ポストアキュートの積極的受入を表明した。(結果的にはコロナ即応病床の拡大により受入できなかった。) |
| 令和４年８月～１０月 | 提携特養１０施設 | コロナ流行前の入退院ルールの再確認と積極的うけいれを表明した。(結果的には各施設のコロナクラスターの発生により受入できなかった。) |

５　その他（地域での医療連携での取組、新型コロナウイルス感染症の影響など）

|  |
| --- |
| 1. 整形外科患者の受入   　　四肢の骨折患者及び胸腰椎圧迫骨折患者については、コロナ流行前の実績(８.９人/月)に対し、令和５年８月以降の実績は、１５.０人/月と伸長し目標の１６.０人/月をほぼ達成している。   1. 在宅訪問診療機能の強化   令和４年４月に、訪問リハビリテーションを実施すべく理学療法士(目白大学教授)を採用し、訪問リハビリテーションを令和４年７月から開始いたしました。  訪問診療を担当する常勤医師２名、上記理学療法士１名及び常勤看護師１名を配員し、令和５年４月に訪問診療部を設置しました。令和５年５月現在の訪問診療患者は、１５名です。  　　なお、各職種を増員のうえ、令和６年度には在宅療養支援病院の申請を行う予定です。   1. 在宅訪問診療所との連携強化によるサブアキュート機能の強化   緊急入院の病床確保につきましては、令和４年度の救急病院の更新申請の際、救急専用病床を１床から２床に増やしておりますとともに、本年度中に在宅訪問診療所専用の受入病床として地域包括ケア病棟に２床設置する予定です。 |